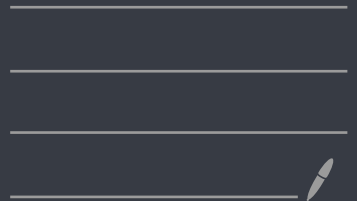


熱力学の数理

Chapter 6



6.1 熱力学第0則と経験温度

熱平衡状態 eq

eq は noneq の terminal object として存在している

2つの system を接触させて 1つの (isolated) system とすると, この terminal object として eq が存在する

$X \sim Y \stackrel{\text{def}}{=} \text{system } X \text{ と } Y \text{ が eq である} \Leftrightarrow M \times M \text{ に 同値関係を定める}$

↑ 熱量関数 $Q = 0$.

$$X \sim Y \wedge Y \sim Z \Rightarrow X \sim Z$$

$$X \sim X$$

$$X \sim Y \Rightarrow Y \sim X$$

このが熱力学第0則である

(移動) 熱量関数 $Q > 0$.

$X \succ Y \stackrel{\text{def}}{=} X \text{ から } Y \text{ へ 熱が移動する}$

$$X \succ Y \wedge Y \succ Z \Rightarrow X \succ Z$$

↓ 次節で公理化する

6.2 絶対温度の公理論的定式化

systemの集まりを \mathcal{J} とし

$$\mathcal{B} := \{(A, x) \mid A \in \mathcal{J}, x \in A\}$$

とすると system $A \in \mathcal{J}$ 中の状態 x の指定となる。

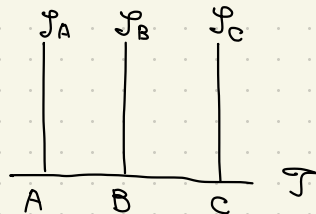
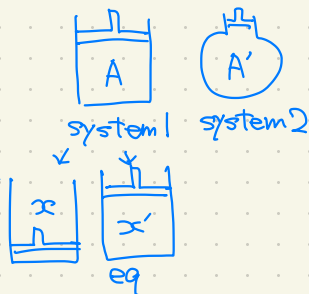
system A の eq 全体の集まりを

$$\mathcal{J}_A := \{(A, x) \mid x \in A\}$$

と表すと

$$\mathcal{B} := \bigsqcup_{A \in \mathcal{J}} \mathcal{J}_A$$

↑ eq
となる。



axiom 3

↑ の台

$\mathcal{B} = (\mathcal{B}, \sim, >)$
は別物 ↓

eq bundle \mathcal{B} は次の性質を満たす 2つの relation $\sim, >$ を備える

3つ組 $(\mathcal{B}, \sim, >)$ を eq bundle とする (1' 条)

(i) \sim は同値関係

(ii) $>$ は推移律を満たす。

(iii) $\forall (A, x), (B, y) \in \mathcal{B}$ に対し

$$(A, x) > (B, y), (A, x) < (B, y), (A, x) \sim (B, y)$$

の1つは必ず成立する。

$(A, x') < (A, x)$ $(A, x) \sim (B, y)$ の時,

$$[(A, x)] := \{(B, y) \in \mathcal{B} \mid (A, x) \sim (B, y)\}$$

$(A, x) > (B, y)$ は 熱平衡状態にあるという。

$$\mathcal{B}/\sim := \{[(A, x)] \mid (A, x) \in \mathcal{B}\}$$

lem 6.1

$$(A, x) < (B, y), (A', x') \sim (A, x), (B', y') \sim (B, y) \Rightarrow (A', x') < (B', y')$$

“あるのぞ”

$$[(A, x)] > [(B, y)] \stackrel{\text{def}}{\iff} (A, x) > (B, y) \text{ は well-defined}$$

$$[(A, x)] = [(B, y)] \stackrel{\text{def}}{\iff} (A, x) \sim (B, y) \leftarrow \text{def 6.1 } \mathcal{B}/\sim \text{ には一一致}$$

lem 6.2

$(B/\sim, \leq)$ は totally ordered set.

$(0, \infty)$ も通常の order に \leq した totally ordered set になるのを "公理的
温度" 次のように定める

axiom 4 \angle 全単射

順序保存写像 $\Theta: (B/\sim, \leq) \rightarrow ((0, \infty), \leq)$

つまり $[(A, x)] < [(B, y)] \Leftrightarrow \Theta([(A, x)]) < \Theta([(B, y)])$

$T_A(x) := \Theta([(A, x)])$ と def すると

$T_A: A \rightarrow (0, \infty)$

$x \mapsto T_A(x)$

system A における eq x の (絶対) 温度 $T_A(x)$

$(T_A(x) = T_B(y))$

$(A, x) \sim (B, y)$ のとき, $[(A, x)] = [(B, y)]$ であるので $T_A(x) = T_B(y)$

逆に $T_A(x) = T_B(y)$ のとき, Θ が全単射であることから $[(A, x)] = [(B, y)]$

つまり $(A, x) \sim (B, y)$

→ 1分 時間が経った eq になる

以上より

$(A, x) \sim (B, y)$ が 熱平衡状態

$\Leftrightarrow A$ における x の温度と B における y の温度が等しい

$(A, x) \sim (B, y) \Leftrightarrow T_A(x) = T_B(y)$

温度は公理化できたが, 圧力や entropy はどうなるのだろうか.

↑ 多分できるけど, 何故かしない
(と今のはこう感じる).

→ 清水の pot